

令和2年を飛躍の年に

新年明けましておめでとうございませす



町民の皆様には、お元に新たな年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
平素は、町政の推進に、格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

5月から新時代令和がスタートし、秋の即位礼では、国内外より多くの皆様にご参列の中、盛大にそして厳かに執り行われ、令和時代がハッキリ幕を明けたと感じています。

昨年は、台風や暴風雨により日本各地で大きな自然災害に見舞われ、多くの犠牲者と甚大な被害が発生しました。被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げ、一日も早く、安心した日常を取り戻してほしいと願っています。

浦白町では、開町120年の節目の時を迎え、式典を始め各種事業を実施、記念品として全戸に配布した防災袋が突然の災害時には役に立つことと思っております。

また、6月には町民待

望のコンビニ『ローソン』がオープン、秋には、2番目の民間アパートが完成するなど、人口減少、少子高齢化が進行する中、住環境の改善が図られ、今後も住みやすい、安全安心な地域づくりを努力して参ります。

また昨年は様々なスポーツで日本中が熱くなりました。ラグビーワールドカップでは、日本チームが初のベスト8に残る大健闘、女子ゴルフでは20才の渋野日向子選手が、42年ぶりの海外メジャー優勝と盛り上がりました。

そして、2020東京オリンピックでは、突然マラソンと競歩が札幌市での開催が決定、東京オリンピックを身近に感じ、道民ワンチームで成功さ

せようではありませんか。一方、世界情勢に目を向けてみると、香港で長期化するデモ騒動や北朝鮮の遠慮無いミサイル発射実験、更には隣国韓国との不安定な関係など世界的な政情不安をおおるような出来事も多くあった年でした。

国内では、安倍内閣の長期政権により、隠蔽・改ざんなど本来の民主主義が変貌している状況を懸念しています。今年こそ国民のための民主主義を強く望んでいます。

結びに、人口減少による地域の活力が失われつつありますが、令和2年が皆様にとって良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

賀 年 20



浦白町議会議長
小松 正年

謹 新 20

新年明けましておめで
とうございます。町民の
皆様におかれましては輝
かしい希望に満ちた新年
を健やかに迎えになら
れたことに、心よりお慶
び申し上げます。

また、日頃から町議会
への深いご理解と議会活
動に対する温かいご支援、
ご協力を賜り厚く御礼申
し上げます。年頭にあた
り、浦白町議会を代表い
たしまして謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます。

昨年「平成」から「令
和」へ移り変わった一年
でありました。「平成」
はバブル崩壊、携帯電話
やインターネットの普及、
数々の震災など、モノや
人々、環境が急速に変化
を遂げた時代でした。
「令和」は「初春の令
月にして、気淑く風和ぎ
（きよくかぜやわら
ぎ）」と万葉集の一文か
ら出典されたもので、
「人々が美しく心を寄せ
合う中で文化が生まれ育
つ」という意味が込めら
れているそうです。

受け止め、新しい時代を
生き生きと駆け抜けてい
きたいものです。
しかし、昨年も度重な
る台風の上陸や豪雨など
で全国各地に甚大な被害
が発生し、特に台風第19
号は広範囲にわたり大き
な爪痕を残すものとなり
ました。予測がつかない
自然災害に備えて、地域
の実情を把握するととも
に、官民一体となった自
主防災組織の強化等、災
害に強いまちづくりが急
務であることを痛感させ
られました。

本町議会では、昨年4
月に町議会選挙が行われ
ました。5月の臨時議会
では議員各位の推挙をい
ただき、浦白町議会議長
に就任いたしました。微
力ではありますが、その
責任の重さを自覚し、少
子高齢化と人口減少問題
を現実問題として正面か
ら捉え、安心、安全なま
ちづくり、そして住み続
けられるまちづくりを目
指し、議員一丸となって
取り組んで参りますので、
町民の皆様のお一層の
ご支援とご協力をいただ
きますようお願いいたし
ます。

本年は2020東京オ
リンピック・パラリンピ
ックが開催される年であ
ります。マラソンは札幌
で開催されることとなり、
目の前で見ることが出来
る絶好のチャンスです。
日本人選手の活躍が全国
に勇気と希望を与えてく
れるものと信じています。
最後に、本年が皆様に
とってより良い年となり
ますようご祈念申し上げ
まして、年頭のご挨拶と
いたします。

ゴミは、分別して出しましょう!!